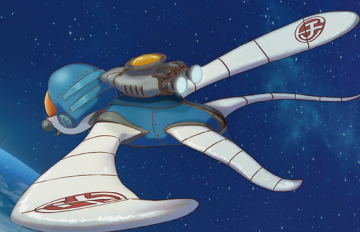


FUTUREKID フューチャキッド TAKARA



GOOD DESIGN AWARD
2026年度受賞



地球温暖化をアニメで学べる
新しい動画教材(無料)が誕生!

出演

タカラ／梶裕貴 サラ／吉田帆乃華
シュガー／戸田恵子
#6 小野伸二・中村憲剛・内田篤人
(本人役／Jリーグ特任理事)

特別協賛:公益財団法人イオン環境財団

協賛:公益社団法人 日本プロサッカーリーグ



ショートアニメシリーズ「Future Kid Takara」(全11話)

アニメーション制作:STUDIO4℃

監督:佐野雄太 キャラクター原案:木村真二

脚本:小原信治 アニメプロデューサー:長谷川典

企画プロデューサー:監達京子 田中榮子 ロゴデザイン:太刀川英輔

©Beyond C./Future Kid Takara製作委員会

今なら未来は変えられる!

環境教育に役立つ画期的なアニメ動画教材が誕生!

ショートアニメ「FUTURE KID TAKARA」は、リアルな映像とアニメーションで構成した全11話の動画。NHKエンタープライズと世界的なアニメスタジオのSTUDIO4℃がタッグを組み、2100年からタイムワープしてきた未来の子どもタカラが、サラとその仲間たちと一緒に温暖化の影響が出ている地球を探検。わたしたちにできる様々な気候アクションを起こすことに目覚めるオリジナルストーリーです。

専門家の監修を受けた先生向けのワークシートも!



この教材は、東京大学未来ビジョン研究センター江守正多教授の科学監修、公益社団法人 日本環境教育フォーラムの教育監修を受けて制作しました。豪雨や熱波など異常気象が頻発する時代を生き抜く必要がある子どもたちに、気候変動の問題に関心を持ってもらい、自分ごととして考え、解決していく力を育むことができるように構成されています。学習指導要領にひもづいた教科の中や、総合学習、探究学習、企業や自治体での勉強会・研修会・上映会など幅広いシーンで無料で自由にお使いいただけます。1話ずつ、あるいは関心のあるテーマを選んで組み合わせで視聴することも可能です。動画を活用する際に参考になる「授業づくりアイデアシート」と子どもたちが使える「ワークシート」(アレンジ可能)、そして主題歌「地球のなみだ」(作詞: 俵万智)を2部合唱で歌える楽譜もHPに掲載し、いずれもダウンロード可能です。

先生方だけでなく、一般の方も利用できます。NTT「まなびポケット」にも無料提供しています。

営利目的での使用はお断りしますが、授業や研修、無料の上映会などでの使用に、許諾や申請は不要です。

なお上映会用に、ダウンロードできる高画質動画を希望される方は、NHKエンタープライズまでお問い合わせください。一人でも多くの方にこの動画教材をお使いいただき、気候アクションを広めていけたらと願っています。

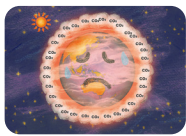
オリジナルアニメ (各話 約5-6分)

製作委員会幹事社: NHKエンタープライズ/アニメーション制作: STUDIO4℃



#1 未来から来た子ども

現代に暮らす少女サラは、突然、2100年の未来からやって来た子どもタカラと出会う。天才科学者エイモリー博士が姿を変えたモモンガと共に飛行機ランフォを駆使して地球温暖化について学ぶプロローグ。



#2 温暖化はなぜ起きているの?

酷暑の中、サラといとこのシュガーは、タカラたちから地球温暖化の仕組みを学ぶ。石炭火力発電所や乗り物など二酸化炭素の発生源もランフォで目撃。どうすれば温暖化を止められるか考え始める。



#3 もっと増える異常気象

豪雨の夜、サラはタカラたちと共に、すでに世界で起きている異常気象の現状を知る。線状降水帯や氷が溶けることによる海面上昇などの被害を伝えるときに、ハザードマップなど防災の大切さも学ぶ。



#4 食べものがピンチ!

フードロスの現状を学ぶサラとシュガー。温暖化と食料問題には関係があり、将来、給食に出たコーンポタージュやおにぎり、チョコレートなど、たくさんの食べものが手に入らなくなるとタカラは告げる。



#5 生きものたちを守れ!

エイモリー博士から、2100年にはパンダやコアラ、サンゴも消えて100万種が絶滅の危機にあると知らされたサラ。生きものたちのつながりが失われるリスクや、ネイチャーポジティブの重要性を学ぶ。



#6 温暖化でスポーツができない?

サッカー界の3人のレジェンド小野伸二、中村憲剛、内田篤人が出演。サラとシュガーに熱中症対策をレクチャー、スポーツが続けられる未来を目指してCO₂を減らすアクションに取り組む大切さを伝える。



#7 自然エネルギーってすごい!

地球温暖化を食い止める大事な方法は、化石燃料をやめて自然エネルギーを増やすこと。タカラとランフォに乗って太陽光や風力、地熱などの現場を目撃するサラたち。省エネや断熱などの大切さも学ぶ。



#8 森を増やそう!

サラは祖父の源じいと植樹活動に参加。タカラとシュガーは森がCO₂を吸収する仕組みや役割を学び、アマゾンの熱帯雨林の破壊を目撃。海草などの海の森も含め、森を育てる大切さについて考える。



#9 サーキュラーエコノミーって?

ランフォに乗り、長崎の対馬や東南アジアの海洋プラスチック汚染の現状を知るサラたち。未来で暮らす100歳の環境活動家のナオミから、使い捨てではなく循環型の経済に転換することの大切さを教わる。



#10 みんなでできる「10のこと」

CO₂を排出してこなかった南の島々では、海面上昇で気候難民が発生。不公平さを感じたサラたちは、「気候正義」や一人一人にできる「10の行動」について学び、声を上げることの大切さに気づく。



#11 未来は変えられる!

CO₂を消してくれる魔法はないが、新しい発明や、仕組みを生み出すイノベーションが重要だとエイモリー博士は告げる。何より大事なのは、未来は変えられる!と信じること。サラたちは決意を新たにす。